

会長就任あいさつ

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会
会長 田中 宏



このたび、2021年、2022年度において再任されました田中でございます。

2020年度初めより、新型コロナウイルス感染症のパンデミックという未曾有の経験をしました。大きな戸惑いもありましたが、新しいアイテムを手に入れることができました。それはリモート会議やWebによる研究会や学会です。おそらく、このような事象がなければ、ここまで大きく前進することはなかったでしょう。埼玉では全国に先駆けてZoomを利用した学会や研究会、理事会を開催し、イベント運営側はもちろん、参加者のかたがたにもご協力いただき、より早くノウハウを習得できたと思います。もちろん、最初は数々の失敗はありましたが、その失敗を皆で共有し、解決し、経験値を上げていくことができました。スタッフや参加者の皆さま方には心より感謝申し上げます。さらには、会員データベースの構築や事務所の整備など、コロナ禍でできた時間を有効に活用し基盤を整えることができました。しかしながら、今回の経験から、学会や研究会、会議などで人と人が実際に会ってコミュニケーションをとる大切さも改めて認識しました。人は実際

に会うことでしか得られない安心感があることを再認識させられました。このような経験がなければ気付かなかったでしょう。今後はWebと参加型のハイブリット方式という形式になるでしょう。会員サービスに直接的に関わることでありますから、開催する技術と積極的な設備投資が必要だと考えています。

さて、次の任期である2年間の活動目標です。学術活動はもちろん、多職種の職能団体との学術的交流や中高生へ放射線特別授業、3DWS人体解剖学体験をしっかりと軌道に乗せたいと思います。もちろん私を含め、役員の自己研鑽も忘れません。

今年はワクチン接種の普及によりコロナ終息の期待感や東京オリンピック開催、医療法改正による業務拡大、ラジエーションハウス2の放映など、明るい話題が沢山あります。今期2年間は、これまで医療者として1年以上耐えてきた分、大きく飛躍した年にしたいと考えています。

会員の皆さまからの忌憚のないご意見を頂戴し、また、ご協力をいただきながら、時代の先駆けになります。どうぞ、よろしくお願い致します。

役員就任あいさつ

副会長



富田 博信

埼玉県済生会川口総合病院

第10回公益社団法人埼玉県診療放射線技師会定期総会において、副会長に選任され、今期で4期目を迎えます。前回総会時には、会員数増加を目標としておりましたが、ここ数年、埼玉県診療放射線技師会会員は順調に伸び、2020年には、過去最高の1300人を大きく超えることができました。これは関係各位の尽力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

さて、会員の皆さまにおかれましては、すでに広報を目にしておられるとは存じますが、2024年4月より医師の時間外労働上限規制が適用される労働時間の短縮を着実に推進していく具体的方向性の一つとして、「タスク・シフティング/シェアリング」が厚労省より掲げられ、それに伴い、診療放射線技師の業務範囲拡大に関する、改正法案が先般国会を通過致しました。これを受け、本会は日本診療放射線技師会と連携し、「告示研修」と称して、厚労省の指示の下開催を推進してまいりたいと思います。「告示研修」は既卒診療放射線技師全員の受講が必須となっておりますので、既卒診療放射線技師全員の受講に、ご理解ご協力をいただきたく存じます。

一昨年からの新型コロナウイルス感染症の影響により、本会が20年近く培ってきた、認定制度に関しては、対面講習および認定試験実施が叶いませんでしたが、今期は、認定講習会の在り方についても十分検討し会員の皆さまに還元できるよう進めてまいります。引き続き、皆さまより変わらぬご支援のほどよろしく願い申し上げ、就任あいさつとさせていただきます。

副会長



潮田 陽一

埼玉医科大学総合医療センター

このたび、身に余る重責ではございますが、副会長を務めることとなりました。これまで11年の役員経験から、会の運営にはよく吟味し判断するものと、即断を必要とするものの区別がとても重要であると学びました。

私は普段、臨床の仕事をしていません。そのため診療放射線技師としては普通の交渉も私にとっては不思議に思うものもあります。今までの技師会経験と職場での違う視点を生かし、会長のサポートならびに会員の皆さまの期待に沿うべく活動をしたいと思っております。

常務理事（総務）



今出 克利

さいたま市民医療センター

学術理事を平成23年度より3年間、学術常務理事を平成26年度より7年間務めさせていただき、今期より総務常務理事を担当させていただくこととなりました、さいたま市民医療センターの今出です。公益社団法人として、本会の事業をスムーズに運営できるように、八木沢常務理事や総務委員と協力してまいりたいと思っております。また、常にアンテナを張り、会員目線で皆さんが求めているものに対して、迅速に還元できるような技師会運営を心掛けたと考えております。今後とも、会員の皆さまには、変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしく願い申し上げます。

引き続き、皆さまより変わらぬご支援のほどよろしく願い申し上げ、就任のあいさつとさせていただきます。

常務理事（総務）



八木沢 英樹

JCHO 埼玉メディカルセンター

2011年から2015年まで編集情報理事を2期、2015年から2021年まで編集情報常務理事を3期務めさせていただきました。会誌やホームページなどの会務を行ってまいりました。

今期から総務委員会でお世話になります。総務という仕事は、会運営の大きな柱であると思います。この柱が揺らがぬよう各委員会と連携を図り、今出常務理事・総務委員と共に尽力してまいります。どうぞ、よろしくお願い致します。

常務理事（学術）



城處 洋輔

埼玉県済生会川口総合病院

今期から学術常務理事を担当させていただくことになりました城處（きどころ）です。近年の診療放射線技師を取り巻く環境は法改正をはじめ刻々と変化しているため、今何が求められるのかを常に意識し、会員目線に立った学術活動を行っていきたいと考えております。新型コロナウイルスの感染状況により会場型の講習会開催が困難な状況が続いておりますが、学術大会や認定講習会、各種セミナーについて引き続き Web の利用も検討し、会員の皆さまに有益な情報を提供できるよう学術委員と一緒に頑張っていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

常務理事（学術）



中根 淳

埼玉医科大学総合医療センター

謹啓 初夏の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、私こと中根淳は、この度令和3年6月13日付をもちまして埼玉県診療放射線技師会の常務理事に就任致しました。

昨年、新型コロナウイルス感染症のパンデミックに伴い、われわれの生活は一変致しました。このような状況下においても、試行錯誤しながら、会員の皆さまに有益な情報提供できるような企画を立てるよう、一層の努力を傾けるとともに、本会の発展に力を尽くしてまいりたいと念願しております。今後とも引き続きご指導ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。まずは 略儀ながら書中をもって就任のごあいさつを申し上げます。

謹白

常務理事（編集・情報）



清水 邦昭

深谷赤十字病院

今期、編集情報常務理事を務めさせていただくことになりました、深谷赤十字病院の清水邦昭と申します。

前期まで、理事として会誌やホームページの充実、メールマガジンの配信を行ってまいりました。

常務理事としての責務は大きいものですが、よりいっそう魅力のある会誌作りや、役立つ情報の多いホームページ作りを行ってまいりたいと思っております。

会員の皆さまには、今後も変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

常務理事（公益）



佐々木 健
上尾中央総合病院

今期も公益常務理事を務めさせていただく事となりました、上尾中央総合病院 佐々木健です。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により公益委員会事業の多くが中止や延期を余儀なくされました。新型コロナウイルス感染症が落ち着くのを待つのではなく、新しい生活様式に合わせた公益活動の在り方を模索し、新たな公益委員会を創っていく所存です。

また、近年は放射線関連の法改正がいくつか行われています。各医療施設での対応と生じる問題点を会員の皆さまと共有し、より良い医療提供体制につなげられるように活動してまいります。

公益委員会活動は理事、委員ひいては会員皆さまのお力添えがあって成り立つものだと認識しております、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

理事（財務）



肥沼 武司
国立障害者リハビリテーションセンター

今期、理事として選任されました。過去に支部理事を務めさせて以来、約10年ぶりになります。コロナ禍の現在、当時とは本会の運営も変わり、Zoomなどを利用したビデオ会議が主流となっております。そのため直接各理事とお会いする機会は少ないとは思いますが、メールやビデオ会議で連携を図り、本会の運営に少しでも貢献できるよう努めさせていただきます。

担当させていただく財務については初めての経験となりますが、前任である潮田副会長からのアドバイスを受けながら、健全な運営が行えるよう努めさせていただきます。

理事（学術）



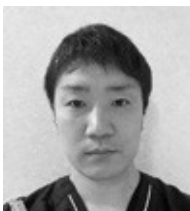
近藤 敦之
埼玉医科大学病院

第10回公益社団法人埼玉県診療放射線技師会定期総会において理事に選任されました。私は、2014年から埼玉県診療放射線技師会学術委員として活動してまいりました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、生活様式は大きく変わりました。厳しい環境下ですが、埼玉県診療放射線技師会会員の皆さまが参加しやすい学術講習会となるよう尽力してまいりたいと思います。

ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

理事（学術）



滝口 泰徳
JCHO 船橋中央病院

このたび、2021年6月13日（日）に開催された第10回公益社団法人埼玉県診療放射線技師会定期総会において、新規で選任されました。私は学術委員として7年間会務を行っており、委員会では今出常務理事を筆頭に、誰もが会員の皆さまの事を考え、より有意義な講習会にするためには何が必要か、話し合っていました。

諸先輩方より学んだ事や、埼玉をもっと盛り上げたいという熱い想いを継承できるような理事を目指し精進致します。新型コロナウイルス感染症の影響で、いつ従来通りの講習会や学会ができるようになるかわかりませんが、会員の皆さまの利益になる企画を提供してまいります。まだまだ若輩者で至らぬ点多いとは思いますが、よろしくお願い致します。

理事（編集・情報）



吉田 敦
国立障害者リハビリテーションセンター

このたび、編集情報理事を務めさせていただきます、国立障害者リハビリテーションセンターの吉田と申します。これまで編集情報委員として3期務めてまいりました。その中で培った経験を生かし、今後は理事として、特にコロナ禍の今だからこそ会員の皆さまに少しでも有益な情報発信を努めてまいります。会員の皆さま、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

理事（公益）



紀陸 剛志
埼玉医科大学病院

公益委員の理事を務めさせていただくことになりました、埼玉医科大学病院の紀陸剛志と申します。4年前に公益委員となり、理事としては2期目になります。これまでに放射線特別授業（3Dワークステーション人体解剖学体験）、メールによる被ばく相談、学術大会での市民公開講座とさまざまな経験をさせていただきました。

公益事業は、地域住民のかたがたとの信頼関係から成り立っています。そのためこれまで先輩方が築き上げてきたものを継続しつつ、公益委員として力を合わせて幅広く活動できるように努めていきたいと考えております。

会員の皆さま、県民のかたがたのために一生懸命頑張りたいと思いますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

理事（総務）第一支部



双木 邦博
さいたま市立病院

このたび、前期に続いて第一支部理事を務めることになりました、さいたま市立病院中央放射線科 双木邦博（なみきくにひろ）です。

前期は新型コロナウイルス感染症のまん延で勉強会や公益事業を満足に行えませんでした。今年もコロナの収束見通しが立たない状況ですが、埼玉県診療放射線技師会のお役に立てるよう努めて参ります。

毎年、勉強会の企画を地区の役員と悩みながら作っています。第一支部会員に少しでも役に立つ企画を計画していきます。

第一支部役員、会員の皆さまのお力をお借りして、第一支部を盛り上げていきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願い致します。

理事（総務）第二支部



大西 圭一
所沢ハートセンター

第二支部理事を担当させて頂く大西です。

昨年は「対面で会う」ことが難しくなり支部の活動も大きな制限を受けることになりました。オンラインでの「人のつながり」を大切に「共に学び、共に成長できる」学びの場を創っていきたいと思います。今までのような支部の活動では「ピンチ」ですが地域を超えて多くの人とオンラインでつながれる「チャンス」でもあります。みんなで協力し第2支部を盛り上げていきたいと思っています。

第2支部の代表として県技師会に貢献できるよう務めさせていただきますのでよろしくお願い致します。

理事（総務）第三支部



市川 隆史
埼玉医科大学病院

このたび、第三支部理事に就任致しました埼玉医科大学病院の市川隆史と申します。

現在、新型コロナウイルス感染症による影響で、密集するような勉強会や親睦会のような催しの開催が難しい状況にあります。先の見通しが立たない中、どうすれば皆さまにとって有意義な会になるのか、どのようにすれば魅力的な催しを開催できるのかを日々考えております。役員一丸となって第三支部を盛り上げてまいりますので、このような状況下ではありますが、支部活動に積極的にご参加いただき、ご支援ご協力をお願い致します。

理事（総務）第四支部



大野 渉
羽生総合病院

支部理事を担当して2期目となりました、羽生総合病院 放射線画像診断科の大野です。

新型コロナウイルス感染症の影響で前年はほとんどの事業が中止となってしまいましたが、私はこの機会をチャンスと捉えており、集合型の勉強会から、Webによる勉強会への移行を進めてまいりました。Webでの勉強会は集合型に比べ、さまざまな苦勞もありますが、受講者は会場が遠くでも受講できるなどさまざまなメリットもあります。昨年度行ったWeb勉強会では、支部外のかたがたからの参加も多数いただきました。

WEBで集合型の内容に近いような企画を考えることも重要ですが、Webだからこそ成立するような内容を考えてより会員の参考になる勉強会を企画していきたいと考えております。今期は今後の新たな勉強会の形をいろいろ模索していけたらと思います。

どうぞよろしくお願い致します。

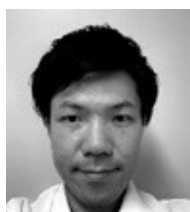
理事（総務）第五支部



矢崎 一郎
春日部市立病院

今般のこの状況の中、何もできずに過ごしてきました。今期も第五支部理事をやらせていただきます。世の中の環境が目まぐるしく変わっていくのを感じており、少し焦りながらも自身が対応できるように変わっていかなくては荒波に押し流されてしまいそうです。会員の皆さまに少しでもお役に立てるように微力ではありますが、ゆっくり進んでいきたいと思っております。いろいろなお意見を待っております。今後ともご協力お願い致します。

理事（総務）第六支部



茂木 雅和
上尾中央総合病院

前期に引き続き、第六支部理事を務めさせていただく事になりました、上尾中央総合病院の茂木雅和です。前期では、支部活動が昨今の事情で制限されてしまい、支部役員とともにできる限りの勉強会・講習会を開催したものの、会員の皆さまへ届けられるものが少なくなっていました。今期では、前期の反省を生かして、オンラインやハイブリッド形式での勉強会の開催、公益活動への参画を目指していきますので、皆さまどうかご支援ご協力をお願い申し上げます。

事務局長



結城 朋子
埼玉県済生会川口総合病院

これまでの数年間、総務担当常務理事として会の事業運営が滞りなく進むよう努めてまいりましたが、今季からは事務局長を担当することとなりました。さて、事務局長の仕事とは・・ネットには「事務局長は事務局のマネジメントを遂行します。理事会の方針や戦略に沿って、効率的に結果を出せるよう日常業務を差配し、事務局内で問題が見つかれば、理事会に報告し、解決を求めなければなりません。(はじめてのNPO論)」とありました。具体的には何をどうするのか？

一から手さぐりでの業務となりそうですが、会員登録などさまざまな事務作業をいただいている事務局員の戸澤さんと協力しながら会の運営がスムーズに進むよう努めていきたいと思えます。

監事



堀江 好一
JCHO さいたま北部医療センター

平成9年から理事を2年間、平成11年から常任理事を6年間、平成17年からの15年間を副会長として、23年間、理事として務めさせていただきました。多くの方々と出会い、たくさん勉強をさせていただいたこと、あらためて感謝の気持ちで一杯です。今期は監事という立場を通じて、今までと違う目線で本会に恩返しできればと考えております。あらためてよろしくお願ひ致します。

監事



浅野 克彦

昨年度はコロナ対策において画像診断部門の最前線で活躍されている診療放射線技師の先生方には心より敬意と感謝を申し上げます。マスコミなどでは知りえない皆さま方の熱意と苦労があるからこそ日本の医療は守られているのだと確信しています。

私は医療の分野では素人ではありますが、行政・議会という観点で何らかのお力になれたらと思います。

顧問



小川 清

このたび、顧問に推挙されました小川清です。1952年生まれ、体は特に問題なく動いておりますが、年々体力は低下している印象は拭えません。仕事は一部を残して終了し、軸足を町内会に移し、若手の役員として働き始めました。本会に長く係わってきた者として、幾ばくかの関わりを持つことはうれしい限りです。微力ですがよろしく願います。

顧問



鈴木 正人

令和3年度、4年度顧問をさせていただくことになりました。

私は医療に関しては素人であり、診療放射線技師会の先生方にご教授いただきながら県政に反映していくと同時に、技師会の公益事業で微力ながらお手伝いできればと考えています。

役員退任あいさつ

理事（学術）



寺澤 和晶
さいたま赤十字病院

このたび、学術理事を退任することになりました。埼玉に異動して以来、4年間にわたり執行部の皆さまと一緒にSARTを支える役目を仰せつかりました。任期当初より、学術に限らず、ほぼ全ての事業はすでに成熟されており、感動したことを思い出します。また会員各位への恩恵は他県を遥かに凌ぐ勢いで、それを目の当たりにし、自身、何ができるか葛藤の日々となりました。特に、学術企画は会員の注目も高く、新たな知見を取り入れることは必須で、それぞれ個性のあるかたがたと数多く話し合いました。これらは短い期間ではありましたが、貴重な経験となりました。いろいろとありがとうございました。最近では、診療放射線技師法改正があります。この先、業務範囲の見直しが行われることは必然となります。医療関係職種がより専門性を生かせるよう、業務の拡大等を行うとありますので、その責任は重大となっていきます。従って、ネガティブに考えますと診療放射線技師は生き残れない可能性も否定できないということになります。明るい未来が想像できる骨太の組織になるよう、今後も期待しております。

理事（学術）



山田 智子
さいたま赤十字病院

2015年から理事として活動させていただきましたが、このたび退任することになりました。右も左も分からない若輩者でしたが、周りの諸先輩方のおかげで任期を全うすることができました。個人的に成し遂げられたことがあるか分かりませんが、県民の方や会員の方に何か少しでも還元できたことがあれば幸いです。埼玉県診療放射線技師会は、私にさまざまな挑戦する機会をくれました。その経験が自分の視野を広げることになったと感じております。もし会員の皆さんの中で、色々なことに挑戦をしたいと考えてはいてもどう挑戦したらいいか分からない方がいらっしゃいましたら、技師会の活動に参加してみてもいかがでしょうか。とても勉強になると思います。今後は一診療放射線技師として、目の前の患者さんのために何ができるかを考え日々の診療に当たりながら、一会員として埼玉県診療放射線技師会に恩返しのできる気持ちを持って技師会活動に参加したいと思います。6年間本当にありがとうございました。

第三支部理事（総務）



大野 哲治
埼玉医科大学総合医療センター

第三支部理事の任を2年間務めさせていただきました、埼玉医科大学総合医療センター 大野哲治です。就任当初は、第三支部に所属する会員に支部の活動を広く広報して、多くの施設の方に勉強会などの催しに参加していただきたいという思いでいましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で活動が停止してしまい、思うように活動ができなかった事を残念に思っています。

2年間で埼玉県放射線技師会の理事の皆さまの高い志と、熱い思いを感じることができたことは、非常に刺激となりました。今後も埼玉県放射線技師会や支部の活動に参加することで盛り上げることができたらと思っています。

2年間という短い期間ではありましたが、支部理事の任を全うできたのは、理事の皆さま、支部役員、会員の皆さまのおかげだと思っています。皆さまに感謝を申し上げて退任のあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

監事



橋本 里見

このたび、監事を退任することになりました。平成9年に理事に就任してから24年間、埼玉県診療放射線技師会の役員を大事なく務めてこられたのも、会員の皆さまの温かいご支援のおかげと感謝申し上げます。

顧みますと、三代の会長の下で理事という大役を担当することができ、通常では経験できない社会勉強を24年間してきたような気がします。

今後は、一会員として技師会に協力できればと思っております。今後の技師会のますますの発展と会員の皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈りし、退任のあいさつとさせていただきます。

事務局長



渡辺 弘

田中会長はじめ、各理事および会員の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。さてこのたび、3月末日をもって、事務局長職を退任することになりました。

この職をお引き受けして15年余り、大過なくと言いたいところですが、10年以上前になりますか、一階の窓ガラスが割られ、大金を盗まれるという、忘れられない大事件がありました。幸いにも、入っていた損害保険のお陰で、結果的に被害無く難を逃れたということがありましたが、会長はじめ、理事の皆さま方のお力添えをいただきながら、前事務員の植松さんと二人三脚、何とか無事職務を終えることができましたこと、感謝の思いでいっぱいです。

終わりに、今だ世界中を混乱に陥れている、コロナ禍において、各会員皆さまの職場でも日々の闘いがある事と思いますが、医療職の一員として、一日も早いコロナ収束を目指し、さらなるご健闘をお祈り致します。長い間お世話になり、本当にありがとうございました。

2021年度（令和3年度）受章者

受章おめでとうございます。（敬称略）

瑞宝双光章（春） 橋本 里見

「瑞寶雙光章」を受章して

橋本 里見

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会会員の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて私こと、令和3年春の叙勲において、公益社団法人埼玉県診療放射線技師会のご推薦により、瑞寶雙光章の榮に浴せることができました。

これもひとえに長年にわたり歴代会長をはじめ、多くの先輩また同僚そして会員1300人余りの会員の皆さまに支えられた賜物とあらためて深く感謝申し上げます。

今年も昨年の春同様新型コロナウイルスの影響で県知事公館での伝達式、皇居での拝謁は中止となり残念なことはありましたが、このような栄誉なことはないと感謝と感激でいっぱいです。

顧みますと、平成9年に編集の理事として技師会役員に就任して以来、現在の監事職まで24年間技師会の事業に関わりました。初期の理事の頃は技師会という職能団体の役割すらわからず、先輩理事に全て教えていただきながら会務を担当してきたような気がします。この経験が、人として成長するための社会勉強となり今回の受章につながったのではないかと恐縮しております。

今後もこの栄誉に恥じることなく一層精進し、微力ではございますが技師会に貢献してまいる所存でございますのでご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、公益社団法人埼玉県診療放射線技師会のますますの発展と会員の皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



2020年度 永年勤続表彰（敬称略）

公益社団法人 日本診療放射線技師会

永年30年勤続表彰（16人）

江原 敏彦	梶 功治	草間 勇一	小林 博文	近藤 和彦
白石 雄一	田中 宏	土谷 弘光	寺澤 和晶	萩元 孝
平野 雅弥	丸山 一幸	持田 雅明	山口 明	渡邊 城大
渡部 進一				

公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会

永年20年勤続表彰（9人）

浅見 純一	荒川 安曇	石川 応樹	大西 圭一	小澤 郁夫
栗原 真	志田 知樹	竹内 直美	峯 哲	

2020 年度 SART ホームページアクセス数

2020 年 6 月～ 2021 年 5 月 1 年間の人気ページ

	ページ タイトル	ページ ビュー数	ページ別 訪問数	平均ページ 滞在時間 (秒)	閲覧開始数
1	診療放射線技師	21506	13644	32.44	12245
2	放射線 Q&A	19067	17998	324.73	17906
3	学術案内	6194	3708	23.42	1380
4	第 33 回 埼玉県診療放射線技師学術大会	2704	1254	36.59	677
5	お知らせ	2563	1962	28.39	1095
6	第 33 回埼玉県診療放射線技師学術大会の Web 開催について	2374	1971	160.28	864
7	第 34 回 埼玉県診療放射線技師学術大会	2262	1152	32.41	529
8	第 33 回 埼玉県診療放射線技師学術大会 Zoom ミーティングルーム	2125	858	116.95	168
9	第 34 回 埼玉県診療放射線技師学術大会 開催案内	2062	1676	82.23	242
10	会誌「埼玉放射線」	2058	1223	42.17	455
11	第 34 回 埼玉県診療放射線技師学術大会 Zoom ミーティングルーム	1943	837	133.35	186
12	web セミナー Zoom 操作マニュアル	1881	1485	286.79	907
13	認定技師	1576	959	22.50	97
14	支部	1426	1012	46.77	150
15	埼玉県臨床検査技師会合同企画 乳腺勉強会開催のお知らせ	1185	1039	158.42	732
16	第 35 回日本診療放射線技師学術大会 一般演題	1132	973	144.87	797
17	第 35 回日本診療放射線技師学術大会	1057	859	53.29	830
18	第 34 回埼玉県診療放射線技師学術大会の Web 開催 および参加登録について	1036	901	130.56	128
19	第 33 回 埼玉県診療放射線技師学術大会 一般演題	1023	411	54.11	47
20	一般の方	1019	704	23.36	341
21	放射線検査紹介	979	856	188.57	735
22	2020 年度 支部合同勉強会 Web 開催のお知らせ	932	801	145.16	298
23	第 90 回埼玉 CT Technology Seminar 学術集会 「装置性能から考える造影 CT 検査」	883	679	94.74	258
24	第 91 回 埼玉 CT テクノロジーセミナー 世界イチやさしい CT 検査の基礎	873	747	106.93	267
25	各種手続き	867	681	93.58	143

セッション：

訪問者がそのサイトを閲覧し回遊し離脱するまでのこと。延べ何回ウェブサイトを訪れたかを示す数。

ユーザー数：

1 日に 3 回訪れても 1 ユーザー (利用人数)

ページビュー：

ブラウザにウェブサイト内のページが表示された回数のこと。

人気ページ

2020年5月

	ページタイトル	ページビュー数	ページ別訪問数	平均ページ滞在時間(秒)	閲覧開始数
1	放射線 Q&A	1620	1503	255.81	1493
2	診療放射線技師	937	682	42.88	632
3	第35回日本診療放射線技師学術大会	693	538	59.60	349
4	平成28年度 第11回深谷市福祉健康まつり開催案内	198	75	569.32	71
5	会誌「埼玉放射線」	183	106	26.79	17
6	学術案内	171	113	45.79	39
7	第33回埼玉県診療放射線技師学術大会	123	49	36.78	14
8	イベント	115	92	24.37	7
9	認定技師	108	69	26.45	7
10	第9回公益社団法人埼玉県診療放射線技師会定期総会のお知らせ	104	95	50.05	5
11	支部	99	68	36.92	4
12	一般の方	91	61	19.26	28
13	お知らせ	83	52	16.10	0
14	各種手続き	78	63	81.07	7
15	放射線検査紹介	77	60	107.88	48
16	被ばく相談	76	39	86.91	19
17	入会案内	64	54	31.05	28
18	胸部認定者	60	55	147.17	24
19	埼玉県診療放射線技師会	55	39	60.98	12
20	第33回埼玉県診療放射線技師学術大会延期についてのお知らせ	46	40	54.26	3
21	報告	46	36	9.00	0
22	2020年度 診療放射線技師のためのフレッシュャーズセミナー(第22回 SART セミナー)	44	40	43.87	6
23	学術データベース	43	34	111.65	4
24	【JRC2020web】 テーマ「一寸の光陰」 The power of Imaging	42	40	143.48	1
25	公益社団法人埼玉県診療放射線技師会について	40	35	68.27	4

2021年5月

	ページタイトル	ページビュー数	ページ別訪問数	平均ページ滞在時間(秒)	閲覧開始数
1	診療放射線技師	1742	1159	40.03	1079
2	放射線 Q&A	1203	1130	280.15	1123
3	学術案内	493	306	21.11	115
4	2020年度 支部合同勉強会 Web 開催のお知らせ	395	355	149.27	112
5	2021年度 診療放射線技師のためのフレッシュャーズセミナー(第23回 SART セミナー)	323	286	130.26	89
6	お知らせ	305	271	18.56	202
7	第90回埼玉 CT テクノロジーセミナー学術集会	294	252	110.31	28
8	会誌「埼玉放射線」	187	117	43.42	58
9	第8回埼玉県大腸CT研究会	162	142	93.02	17
10	2021年度 第1回埼玉県乳房画像研究会講習会	155	136	84.46	23
11	認定技師	137	87	13.59	18
12	支部	121	88	85.01	6
13	年間予定 5月	115	73	10.41	0
14	第35回日本診療放射線技師学術大会 一般演題	109	92	130.04	79
15	放射線検査紹介	85	72	330.41	58
16	第34回埼玉県診療放射線技師学術大会開催報告	77	70	35.73	1
17	学術データベース	76	62	122.95	16
18	胸部認定者	73	70	75.22	42
19	一般の方	69	51	20.63	32
20	入会案内	69	53	232.21	26
21	年間予定 6月	67	51	15.44	1
22	2021年度 第一回 第三支部勉強会のお知らせ	64	61	121.65	5
23	各種手続き	63	50	122.24	17
24	第35回日本診療放射線技師学術大会	58	42	32.20	37
25	公益社団法人埼玉県診療放射線技師会について	57	51	68.98	4

ホームページアクセス数

2018年度 (2018年6月～2019年5月)

月	セッション	ユーザー数	ページビュー
2018年 6月	4367	3079	11056
2018年 7月	3349	2394	8903
2018年 8月	3926	2913	9993
2018年 9月	4175	3048	11648
2018年 10月	5101	3774	13858
2018年 11月	4827	3629	12144
2018年 12月	3523	2662	9602
2019年 1月	3789	2772	10964
2019年 2月	3894	2882	10642
2019年 3月	3929	3053	9133
2019年 4月	4844	3733	11191
2019年 5月	5406	4122	12725
	51130	38061	131859

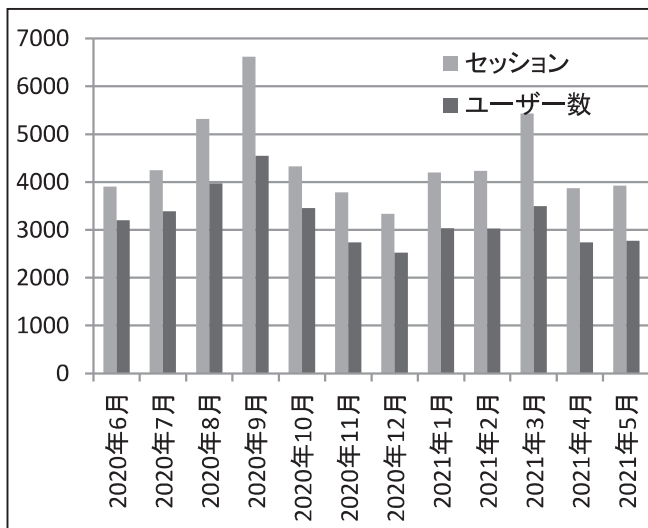
2019年度 (2019年6月～2020年5月)

月	セッション	ユーザー数	ページビュー
2019年 6月	6422	4763	15502
2019年 7月	5807	4442	12918
2019年 8月	5425	4354	11183
2019年 9月	16868	10450	51375
2019年 10月	7534	6061	15333
2019年 11月	6897	5551	13973
2019年 12月	5793	4609	12147
2020年 1月	5867	4512	14163
2020年 2月	5548	3975	13997
2020年 3月	3725	2913	7743
2020年 4月	2998	2335	6401
2020年 5月	3266	2699	6158
	76150	56664	180893

2020年度 (2020年6月～2021年5月)

月	セッション	ユーザー数	ページビュー
2020年 6月	3902	3198	7098
2020年 7月	4242	3394	7661
2020年 8月	5321	3970	10669
2020年 9月	6619	4544	18181
2020年 10月	4331	3455	8865
2020年 11月	3782	2740	8399
2020年 12月	3329	2528	8898
2021年 1月	4195	3030	10131
2021年 2月	4228	3026	10689
2021年 3月	5431	3497	15695
2021年 4月	3869	2743	8868
2021年 5月	3921	2775	8528
	53170	38900	123682

2020年度グラフ



ユーザー数

2018年度 (2018.6～2019.5) 38061
 2019年度 (2019.6～2020.5) 56664
 2020年度 (2020.6～2021.5) 38900